

# おぐにお

● 広報



## 笑顔で再会

8月14日、おぐに開発総合センターで行われた第71回小国町成人式終了後の一幕。高校卒業後、それぞれの進路に分かれ、大学等で勉学に励む人、仕事に従事する人、立場はそれぞれだが生まれ育った地元はここ小国町。久しぶりの再会に抱き合って喜んだり、みんなで写真を撮ったりと新成人の明るい笑顔が、これからの未来を照らしているようだった。

2019

9

No.779



# 白い森まるごと塾

## 白い森まるごとブランド構想の推進と 町内産品のさらなる魅力創出に向けて

本町が有する豊かな自然、生活文化、多様な人材などが生み出す農林水産物や伝統文化、町内企業の生産品や教育、子育て、福祉、防災などの暮らしやすさという視点を含め、町全体をまるごとブランド化し、住民満足度の向上と町外における小国町の認知度の向上を図り、地域経済の発展を目指す「白い森まるごとブランド構想」。町では、これを町民一体となって推進し、町民の皆さんに稼ぐ力をつけていただくために、全国各地からビジネスや特産品開発、マネー、販売促進など、さまざまな分野の一流の講師を招きながら、これまで「白い森まるごと塾」を開催してきました。今月は、これまでの白い森まるごと塾について紹介します。

### 白い森まるごと塾とは

町全体をまるごとブランド化し、住民満足度と町の認知度向上によって地域経済の発展を目指す「白い森まるごとブランド構想」の一環として開催している「白い森まるごと塾（以下「まるごと塾」という）」。まるごと塾は、町民の皆さん一人ひとり

が小国町の魅力を再認識するとともに、町内にあるさまざまな地域資源を洗練・活用し、町経済の発展につなげることを目指して開催しています。

まるごと塾はこれまで計10回開催しており、テーマは商品開発や販売促進、ソーシャルネットワークサービス（SNS）を使った宣伝など多岐にわたって



▲第1回のまるごと塾で「おもてなし」をテーマに講演した渋谷寿子氏

います。また、「働く」ことを社会人と一緒に考える高校生向けの講座を開催するなど、幅広い年代のかたがたを対象にしています。

### 多彩な塾テーマと講師陣

平成29年10月に開催した第1回目では、白い森まるごとブラ



▲第2回のまるごと塾では「フレンチレシピ講座」を開催



▲高校生を対象にしたまるごと塾も開催している

## まるごと塾の演題と講師

- ①あなたの気づきが…おもてなし！  
アスクES 渋谷寿子 氏  
(元JAL客室乗務員、NPO日本語しごとば協会講師)
- ②OGUNI・de・フレンチ～フレンチレシピ講座～  
Bistro COLORIS オーナーシェフ 川瀬彩 氏
- ③小国のたからもの売れる商品に  
(株)生産者直売のれん会 伊藤拓哉 氏
- ④地方創生の要となる地域商社  
(株)日本政策投資銀行 中村郁博 氏
- ⑤商品開発と販路拡大について  
(株)生産者直売のれん会 伊藤拓哉 氏
- ⑥単なる安さに頼らない!!納得価格のつくり方  
河合中小企業診断士・社会保険労務士事務所代表 河合正尚 氏
- ⑦ソーシャルメディア・動画の活用で売上げをグッと伸ばす！  
イーンスパイア(株)代表取締役 横田秀珠 氏
- ⑧働トーク  
(株)ジョブウェブ 新田卓 氏
- ⑨小さくても強い会社になる方法  
意食充(株)取締役会長 石井宏和 氏
- ⑩今日からできる！手書きPOP講座  
手書きPOPデザイナー 遠藤みさき 氏

ンド構想の推進に向け、小国を訪れたお客様に対して、町民一人ひとりがおもてなし役であるという意識を醸成するため、おもてなしをテーマにまるごと塾を開催しました。講師の渋谷寿子氏からは「小国を訪れた人に小国を好きになってもらうためには町民の皆さん一人ひとりのおもてなしが大変重要になる。一人ひとりの仕事ぶり、応対こそが白い森の商品である。」という話をいただきました。

また、今ある商品をどのよう  
に販売していけば売れる商品になるのかといったことについて、(株)生産者直売のれん会コンサルティング事業部長の伊藤拓哉氏から講演をしていただいた際には、「小国には美味しいものがあるのに、知名度が低い」「どこで誰に売ればいいのかわからない」「新商品を開発しても売れない」などといったさまざま  
な悩みを抱えるかたがたに對するヒントやアドバイスもいた

だいていきます。

まるごと塾では、町内で事業を行うかたがたを中心に、さまざまな学びや気付きが生まれる機会も提供しており、これまで述べ400人を超えるかたに受講していただいています。これまでのまるごと塾のテーマや講師は左記に掲載しています。

### まるごと塾の学びを現場に

まるごと塾では先に紹介した

テーマのほか、消費税増税に向けた対策、販路拡大に向けたヒント、商品やサービスの価格設定の方法、SNSを用いた集客方法などすぐにビジネスに活かせるようなテーマを設けています。

また、幅広いテーマを扱う中で、現在設立を進めている地域総合商社の重要性なども含め、さまざまな切り口から講師のかたに講演をいただいています。これまで出会うことのなかった



組んでいる例もあります。

小国町農業振興公社代表取締役の高橋潤一さんは、「公社では、餅と味噌を軸にスタートし、その後も色々とチャレンジしてきましたが、消費構造が変化する中で、今後どのようにしていけばいいかを考えていた時、まると塾で『会社理念を持って、どう動くかを考えてほしい』という話を聞きました。改めて考えてみると我々の理念って何だ



▲ふるさと交流ショップ台東に並ぶ小国町産品



▲小国町農業振興公社  
代表取締役 高橋潤一さん

ったかなと見つめ直すきっかけにもなりました。また、ふるさと交流ショップでは餅を販売しましたが、小国で普通だと思っていた餅1パックの量が首都圏では多いということや、売る場所や時期によって買ってもらえる物が違うということにも気が付かされました。これまでは基本的に店に卸して販売してもらっていましたが、実際に販売することも大切だと感じました。作り手としては商品を買ってくれる人の顔を見て声を聞くことも大切ですね。今後は販売の現場でお客様の声を聞きながら、商品作りに活かしていきたいと思っています。」と話してください

いました。

### 町経済の振興・発展のために

まると塾を町と共催している小国町商工会の佐藤勝則商工振興課長は、「小国の人はものづくりや、食品等の生産に長けている一方、販売促進やPRが不慣れだと感じています。商工会では、そうしたPRのきっかけづくりとしてそれぞれの事業者の売り出したいものをまとめた『自慢の逸品カタログ』の製作に取り組んでいます。それらを消費者に買ってもらい地域の潤いにつなげていけるかが重要になります。自分の強みを明



▲小国町商工会  
商工振興課長 佐藤勝則さん

確にし、それをどのようなチャネルで売り込んでいくか。また、地域で買いたい物をするのが地域の活性化や地域振興につながりますので、町民の皆さんが地元経済循環を考えるきっかけにしてほしいです。事業者と町民が、それぞれの立場で地域の振興を図っていければと思います。商工会では、これまで同様に、事業者に寄り添いながら経営支援を行うとともに、新しいチャレンジに対しても支援を行っていききたいと思っています。」と話してくださいました。

まると塾を通して得た学びや気付きを実践されている事業者も多くいますが、やるかやらないか、最後の一步を踏み出すのはビジネスを展開するかのための決断になります。

町では、町内事業者に稼ぐ力をつけていただくため、まると塾を含めたさまざまな取り組みを展開しながら、住民満足度の向上と地域経済の発展を目指していきます。

# 白い森の国おぐにの夏



①



③



②



④



⑤



⑨



⑦



⑥



⑪



⑩



⑧



⑫

今年のおぐにの夏は、各種のイベントで大盛り上がり。お盆期間中には多くの帰省客で町内が賑わった。二の宮稲荷神社例大祭から始まった8月。町民花火大会や白い森おぐに湖体験、大相撲東関部屋小国合宿、岩魚つかみどり大会、大宮子易両神社例大祭、各地区盆踊り大会、白い森サマースポーツ大会など町中がお祭りムード一色の8月となりました。

①町民花火大会②③④二の宮稲荷神社例大祭⑤⑦大相撲東関部屋小国合宿⑥⑧白い森おぐに湖体験⑨大宮子易両神社例大祭⑩⑪白い森サマースポーツ大会⑫岩魚つかみどり大会

# 新成人決意をあらたに

～第71回小国町成人式～

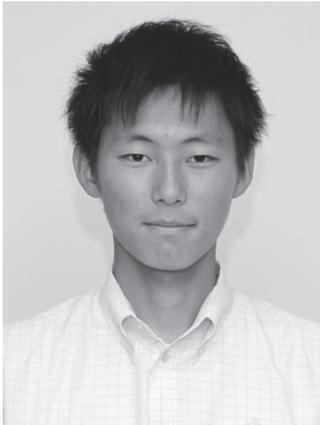


第71回小国町成人式が、8月14日、おぐに開発総合センターで開催され、新成人69人（対象104人）が出席しました。

式では、仁科洋一町長が「雄大で美しいこの『白い森の国おぐに』の地に生まれ育ったことを誇りとし、その無限の可能性を秘めた若い力を存分に発揮し、次代の小国町の担い手として、そして日本の未来を託された若者として、活躍されることを期待します。」と新成人を激励しました。

また、新成人を代表して大谷虎之介さん（東原）が、「誰も人生の重大な岐路に立ち、思い悩み苦しむときは必ず訪れる。そうした時、最後に自分の進むべき道を選択するのは自分自身。自らが選んだ道に間違いはないと信じ、前へ前へとこれからの自分の人生を歩んでいきたいと思います。」と成人の誓いを述べました。





米沢中央高校3年  
佐藤 空 さん



米沢中央高校3年  
高橋 飛雄馬 さん

## 全国大会に町内出身5選手が出場 大舞台で躍動する選手たち

7月24日から8月20日まで鹿児島県や沖縄県などで、令和元年度全国高等学校総合体育大会「感動は無限大南部九州総体2019」が開催され、本町出身の3人の高校生が出場しました。米沢中央高校3年の高橋飛雄馬さん（西）と佐藤空さん（小股）が陸上競技男子リレー4×400mに、福島県尚志高校2年の瀬齊駿登さんが男子サッカーにそれぞれ出場しました。瀬齊さんは尚志高校のディフェンダーとして、全国ベスト4に貢献しました。

また、8月17日から20日まで令和元年全国中学校体育大会第50回全国中学校柔道大会兵庫大会が開催され、本町から小国中学校3年の後藤拓真さんが男子個人90kg超級に出場しました。

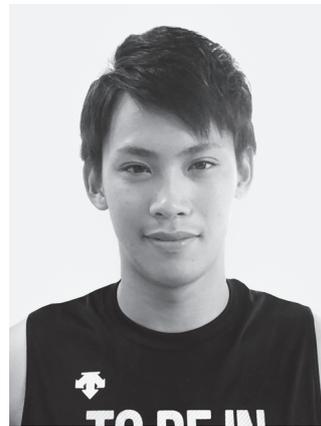
さらに、新潟医療福祉大学2年の永井桂大さんが、第95回北信越学生陸上競技選手権大会の400mハードルで優勝し、9月12日から15日まで岐阜県で開催される天皇賜盃第88回日本学生陸上競技対校選手権大会に出場することとなっています。



福島県 尚志高校2年  
瀬齊 駿登 さん



小国中学校3年  
後藤 拓真 さん



新潟医療福祉大学2年  
永井 桂大 さん

## 小国中学校女子低学年4×100mリレー東北大会優勝 日ごろの練習成果が実を結ぶ

第40回東北中学校陸上競技大会が、8月5日から7日まで福島県で開催され、大会最終日の7日に行われた女子低学年4×100mリレーで小国中学校が51秒62で大会を制しました。小国中学校チームは先月20日・21日に開催された第59回山形県中学校総合体育大会陸上競技で優勝し、山形県代表として東北大会に臨みました。

小国中学校陸上部部長でリレーメンバーの齋藤姫奈さんは、「東北大会で優勝できてとてもうれしかったです。この結果に恥じないようにこれからも1つ1つの練習に集中し、来年は同じチームで全国大会に出場できるように頑張りたいです。」と話してくれました。

また、顧問の中川修先生は、「個々の能力は決して高くありませんが、練習をするたびにタイムがよくなり、バトンパスも上手になってきていました。東北大会優勝という結果は、何があっても笑顔で楽しく練習する彼女たちの底抜けの明るさがもたらした結果だと思います。」と話してくださいました。



▲小国中学校女子低学年リレーメンバー  
左から佐藤ミリアさん（1年）、佐藤有さん（1年）、齋藤姫奈さん（2年）、難波俐音さん（2年）、五十嵐琉星（るな）さん（1年）、渡部綾弓さん（2年）



迅速的確な判断で飯豊連峰登山者の人命救助

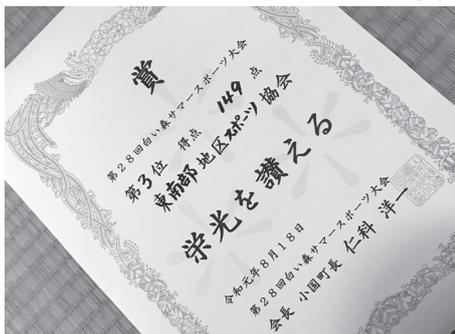
### 飯豊連峰梅花皮小屋管理人が小国警察署から感謝状

飯豊連峰での山岳遭難者の救助に貢献したとして、梅花皮小屋管理人の関英俊さん（小国山岳会会員・徳網）に小国警察署から感謝状が贈られました。関さんは、8月4日夕方、飯豊山荘に宿泊予定の男性が到着しないと連絡を受け、登山道を搜索し男性を発見。その後、男性の体調や登山継続の意思を確認し一度引き返しましたが、翌5日、再度確認に行き、脱水症が疑われたことから、小国警察署に連絡し、防災ヘリのピックアップ地点まで誘導しました。関さんの迅速で的確な判断が人命を救いました。なお、8月20日時点で、飯豊連峰小国町側で4件の遭難事案が発生しています。

## 「今年の夏」

緑のふるさと協力隊 ちだ ゆみこ  
千田 有実子

9月に入り、暑さも和らいできました。小国の夏は暑いと言われ、少し警戒？していたのですが、私は、今年とても元気に小国の夏を満喫しました。日中は確かに暑かったです。ただ、都会と違い朝晩は涼しくなるので、エアコンのない我が家でも、意外と快適に過ごすことが



▲サマースポーツ大会に東南部地区から参加。3位でした。

ができました。去年は名古屋に住んでいて、連日最高気温が35度を超える夏を経験してきたおかげかもしれません（昨年名古屋の猛暑日の日数は、統計開始以来歴代1位の36日だったそうです）。この夏の主な活動は、草刈り・畑の収穫作業・田んぼのお手伝い、子ども達の地域学習教室のお手伝いなどなど。笹巻きの作り方もマスターしました。そして、10月26日(土)に行われる古田歌舞伎の公演に向けた練習も、今まさにしています。活動先もまだまだ募集中です。半日でも1時間でも、何かお手伝いできることがあれば、遠慮なく声をかけて下さい！



## 「夏の体験」

地域おこし協力隊 ねもと しゅんすけ  
根本 俊輔

今年の夏は暑くて毎朝汗だくで起きてます。今年も小国町の夏を堪能しました。まずは、東部地区の叶水のお寺に泊まるイベント「お寺に泊まろう」です。川遊び、キャンプファイヤー、花火、肝試しなどを地域の子供達と楽しみました。子どもも大人もみんなでお寺に雑魚寝したのはいい思い出です。続いては、白い森おぐに湖体験です。こちらでは横川ダム見学、カヌー、釣り堀体験、木登りツリーイング体験などイベントを楽しみました。釣り堀体験では、1匹も釣れずものすごく悔しい思いをしました。木登りツリーイングは上に上がるのに一苦労で、体力の衰えを感じました。最後は新股盆踊り！カラオケ大会、大抽選会、花火など、食べて、呑んで、踊って多くのかたと楽しみました。会場は僕の家目の前ですが、酔っぱらって帰れず公民館の中でクーラーをガンガンに冷やして寝たら風邪を引きました。そんな夏でした。

そして、今年3回目の出演になりますが、10月26日(土)公演の古田歌舞伎に出演しますので、皆さんぜひ見に来て下さい！



▲白い森おぐに湖体験のカヌー体験

# 山の「豊かさ」を伝え継ぐ

## ⑤ クルミ

人里近くの河川沿いでよく見かけるクルミの木。なかでも、

そろそろ落ち始めるオニグルミの実は、幾千年も前の先史時代からこの小国で利用され続けてきた山の幸の一つです。そしてそれは、人間だけでなく、リスやネズミ、クマなど森に棲む様々な生きものにとっても来たる冬に備えての大切な食料源となります。

前号でも紹介したとおり、かつてクルミ（オニグルミ）の実は食材として大切であった頃は、多くの集落でクルミの実はもぎ（採り）始める日（口開け）が設けられ、それまでは個人で勝手に採ることが禁じられていました。今回は、横川の一支流、大石沢川の河岸に位置する下大石沢集落の高橋初太郎さん（大正13年生まれ）に、口開けをはじめ、かつてみられたクルミの

利用についてお話をうかがいました。

「クルミを共同でもぐ日って集落で決めてたんだ。この下大石沢では二百二十日（雑節の一つで、立春を起算日として220日目にあたる日。新暦の9月11日頃。）であったな。市野々では二百十日であったも。男でも女でもいいから、1軒から一人ずつ集まって。棹（さお）でもぐ人と、それを拾う人にわかれて、共同の山でもぐんだ。そうして採ってきたあとは1箇所に積んで。そして箱さ入れて、なんぼくらいずつあるかって量って、どの家も同じになるように分けるんだ。ここでは、そういう共同もぎの日がだいたい二日あった。そのあとは『二日もいだからもう良かんべ。みんな、てんでに、もいだらええんでねえか。』って（個人での

クルミもぎが）始まるんだ。

クルミの実は拾ってきたら外に置いて、その上さ草かけて。2週間かそこら置くと外腐ってくるからそれを今度洗って乾かすんだ。そのあとは簾（すだれ）さでもあげてとっておいたものだ。いやほんに、昔はクルミが貴重だったぜ。何やっても使ったもんだ。ササゲなんか茹でれば必ずクルミ和え、餅を搗（つ）けばクルミつけて。」と高橋さんは話します。

このように実が重宝されていたオニグルミの木ですが、戦時中は供出材とされ、小国の山々でも伐採されていました。オニグルミ材は比較的軽く、また目が狂いにくいなどの特徴を持ち、銃床（銃身を支える台の部分）の素材として需要が高かったのです。

「戦争中、国の指示で（オニグルミの木を）伐って出してきて、道路まで持ってきてたな。鉄砲の台にするからってことで。この樺沢ってほうに相当クルミの木あったもんだから、春そこで伐って出してたんだ。そ



▲オニグルミの実

れをどこまで持っていたかまではわかんねえけどな。

ただよ、この場合、そう広範囲に伐ってきたわけでもねえんだ。当時、ここに鉾山あったもんだから、人足（にんそく）が村にあんまりいねかったんだ。この鉾山は軍事工場に匹敵するようなもんだったから、そこから労働者引き出すわけにいかねえもの。だから、（供出量に）限度あったんでねえか。」と高橋さん。

サワグルミ（カワグルミなどとも呼ばれる）も、オニグルミとならび町内でよく見かけるクルミの仲間（クルミ科植物）で



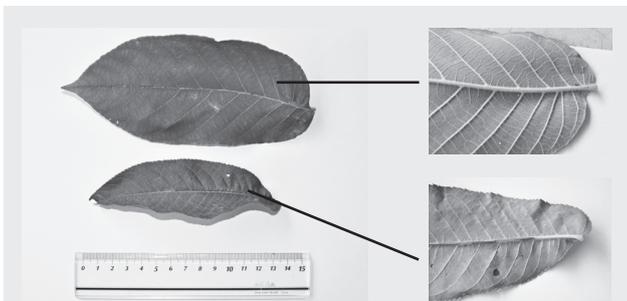
す。サワグルミはその名の通り沢地に良く生えています。オニグルミと違い、食べられる実がなりません。そのため、一般的にはあまり馴染みのない木であるかも知れません。材質は柔らかく、これで経木（きょうぎ、食品の包装材などとして用いるため薄く削った木の板）を作る人が大沢にはいたそうです。また、その皮をはいで肥背

▲オニグルミ（左）とサワグルミ（右）オニグルミの枝はどちらかという横に広がるのに対しサワグルミの木は縦にのびていく。



▲サワグルミの実  
枝から房状に長く垂れ下がった一つの果序に、20~30の羽をつけた小さな実がつく。

負い（こえしよい）カゴの外張りに使ったとも高橋さんは言います。さらに、クルミの葉や樹皮には魚に対する毒成分が含まれており、それらを潰すと出る液を川に流して魚を捕るとい毒流



▲オニグルミの葉（上）とサワグルミの葉（下）オニグルミの葉はサワグルミの葉に比べて大きく、裏面は細かな毛（星状毛）が全体に密生している。一方、サワグルミの葉裏では葉脈にしか短毛が生えていない。

し漁（現在、水産資源保護法により禁じられています）がかつては町内外で広くおこなわれていました。下大石沢の場合、それにはもっぱらサワグルミが用いられたそうです。ただし、それは頻繁におこなわれていたのではなく、「道なきに行って、ちよつと遊びでやるかっていう程度だ。専門でやる人なんていねかったな。自分たちの使う水だから、（樹液を流して）そう悪くもさんねかったんだ。」とも高橋さんは言います。

様々な用途で使われてきたクルミの木。今では、その樹皮を編んでカゴを作る人もいます。しかし、なんと。言っても、より多くの人を惹きつけるクルミの魅力は、木の枝にたわたと稔る実であるに違いありません。高橋さんによる



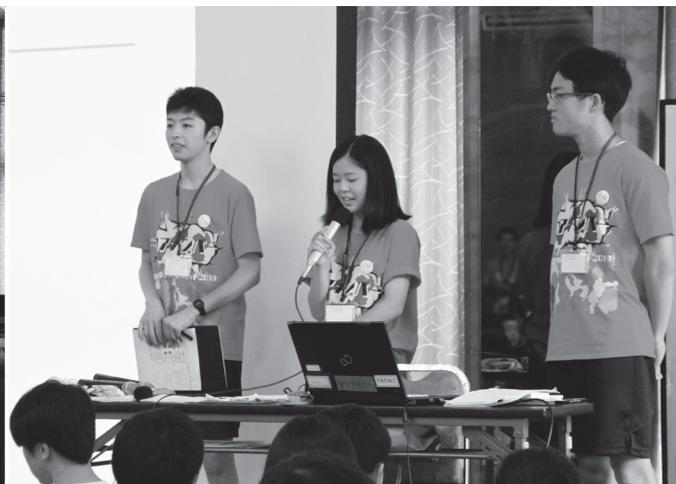
▲乾燥させたクルミの実煎（い）ると固い外殻が割れる。

と、クルミの実のたくさんなる年とあまりならない年があるそうです。また、なり方も木によって異なるとも言います。かつて、日を決めて共同でクルミの実をもぎ、各家で平等に分けていたのは、どのような年であっても最低限、同じ分量の実が集落内で行き渡るようにするため「知恵」であったのではないのでしょうか。例えば、実の少ない年に競争となればあまり拾うことができない人が出てしまいます。そうしたことを避け、お互いを思いやりながら山の恵みをみんなで享受しようとする精神が、「口開け」という制度には息づいていたのです。

# 第2回全国高等学校小規模校サミット

大会趣旨および主題

～小規模校同士、誇りを持ち、かかわりあいで新たな発見を～



第2回全国高等学校小規模校サミットが、7月31日、松風館を会場に開催され、全国各地の高校18校から156人の生徒や教職員が参加しました。サミットでは、3つの分科会に分かれて参加各校の特色ある取り組み紹介が行われたほか、東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科長の岡崎エミ氏から「最先端は辺境にあり！小規模校だからこそできる地域づくり学習」と題した講演が行われた後、参加した生徒同士が、「小規模校だからこそできることを考えよう」をテーマにワークショップを行いました。

参加した生徒たちは、全国各地の小規模校の良さや課題を発表・共有しながら、小規模校の良さや魅力などについて活発に意見交換をしていました。頑張れ！小規模校！がんばれ！小国高校！



## 令和元年度地域資源活用域学連携事業

令和元年度地域資源活用域学連携事業の夏合宿が、8月6日から10日までの5日間、町内各所で行われました。今回の夏合宿では、早稲田大学と法政大学の学生10人が、農泊（民泊）の農業プログラム構築や首都圏における本町の情報発信等の拠点づくりの手法などについて、町内でフィールドワークを行いました。

本事業は、大学と地域が連携し、地域資源の発掘や活用の手法を探り、地域のさらなる活性化を目指し、平成25年度から実施しているものです。

学生たちは、きんたけ工房や野澤酒造、水源の郷交流館などでキノコ栽培や酒造り、ワラビ粉等について生産者のかたがたからヒアリングを実施したほか、町内特産品直売所の視察や農作業等を体験し、農泊の農業プログラム構築に向けた調査などを行いました。



## 白い森おぐにまるごと体験・交流事業

白い森おぐにまるごと体験・交流事業の有給農業インターンが、8月5日から12日までの8日間行われ、町内2軒の農家で首都圏等出身のかた4人が農作業体験を行いました。これは、小国町で有給で農作業を体験することにより、農家の実情や経済的な仕組みをより深く理解するとともに、小国への移住や就農を促すことを目的に行ったものです。

期間中、参加者は水稻栽培の農薬散布や除草作業、アスパラ採取、花き栽培、イチゴ栽培などさまざまな農作業を体験するとともに、町内のさまざまな場所を訪れて小国町をまるごと体験しました。また、同時期に滞在していた早稲田大学などの学生とワークショップを通して小国町での1年間の農作業や暮らし方について考えていました。



ワークショップを通して小国町での1年間の農作業や暮らし方について考えていました。

## 令和元年度小国町総合防災訓練について

- 日 時 10月12日(土)8:30~12:00
- 場 所 クアーズテック(株)小国事業所付近
- 訓練内容 北・旭町・小芦地区の避難訓練、応急処置救急救護訓練、初期消火訓練、火災防ぎょ訓練、炊き出し訓練など
- 体験コーナー 災害伝言ダイヤル体験、土砂災害モデル展示、地震体験車、煙ハウス、防災車両や防災物品の展示など。子どもからお年寄りのかたまで、自由に参加・体験できます。防災に関するさまざまな体験コーナーを利用し、この機会に防災について考えてみましょう。
- 訓練に伴う町道の通行止めについて 訓練実施に伴い、町道の一部区間が通行止めとなります。誘導員の指示に従い、迂回路をご利用ください。
- 通行止区間 町道西田沢頭線 田沢頭踏切から北へ200m区間
- 通行止期間 10月12日(土)10:50~11:30  
※訓練の進行具合により前後する場合があります。
- その他 災害発生時に自分や家族の命と財産を守るために重要な訓練です。たくさんのかたの参加をお願いします。詳しくは、9月中旬に配布するチラシまたは町ホームページをご覧ください。
- 問合せ 総務課管財・危機管理担当 (☎62-2112) へ



## おきたま森の感謝祭2019 ~木を植えてもらった愛情 恩返し~

- 日 時 9月28日(土)10:30~14:00
- 場 所 南陽市総合公園
- 内 容 無料プレゼント、山菜雑煮餅の振舞い、実演コーナー、体験コーナー、展示コーナー、販売コーナー、森づくり活動など
- 対 象 どなたでも参加できます(参加料無料)
- その他 体験コーナーおよび森づくり活動の一部で事前申し込みが必要な場合があります。
- 問合せ おきたま森の感謝祭実行委員会  
(置賜総合支庁森林整備課)  
(☎0238-35-9053) へ

## 令和2年産 「つや姫」生産者 「雪若丸」生産組織の募集について

- 申請書 町・JA・各総合支庁農業技術普及課にあります。
- 提出先 《つや姫》産業振興課へ  
《雪若丸》西置賜農業技術普及課へ
- 提出期限 9月13日(金)
- 認定要件 水稻作付面積や栽培方法などの要件があります。
- その他 令和元年度に認定・登録されているかた(組織)も申請が必要です。
- 問合せ 置賜総合支庁西置賜農業技術普及課  
(☎0238-88-8212) へ

## 入札結果情報 (令和元年7月21日~令和元年8月20日実施)

単位(円)

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
R1.7.29	令和元年度町道古田石滝線横断暗渠改修工事	石滝	R1.9.13	—	—	不調
R1.7.29	令和元年度町営住宅幸町団地(47-1-27・28)解体工事	幸町	R1.9.20	3,389,000	(株)横川建設	3,350,000
R1.7.29	令和元年度町営住宅小坂町団地浴室設備交換工事	小国小坂町	R1.9.30	8,602,000	小国開発(株)	8,600,000
R1.8.9	令和元年度町道長者原内川線改良舗装工事	小玉川	R1.11.29	24,770,000	玉川開発(株)	24,300,000
R1.8.9	令和元年度社会資本整備総合交付金事業町道松岡黒沢峠線建物調査等業務委託	黒沢	R1.9.27	2,810,000	(株)横山測量設計事務所	2,750,000
R1.8.9	令和元年度小国町公共下水道事業下水道ストックマネジメント管渠調査業務委託	岩井沢他	R2.1.31	33,971,000	(株)後藤組	33,500,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

## 令和元年10月1日より年金生活者支援給付金制度がはじまります

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するため、年金に上乘せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

<b>■対象者</b>	老齢基礎年金受給者	障害基礎年金・遺族基礎年金受給者
<b>■要件</b> ※全て満たす必要があります	<ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳以上である</li> <li>・世帯員全員が市町村民税が非課税である</li> <li>・年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である</li> </ul>	前年の所得額が約462万円以下である
<b>■請求手続</b>	①平成31年4月1日以前から年金を受給しているかた 対象者には、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月上旬から順次届きます。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し提出してください。 ②平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめたかた 年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。	
<b>■その他</b>	日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。	
<b>■問合せ先</b>	年金生活者支援給付金のご請求でお困りになったときには、下記にお電話ください。 『給付金専用ダイヤル』 ☎0570-05-4092（ナビダイヤル）	

山形県後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

### 平成31年1月診療分から「医療費のお知らせ」の発行回数が年1回になります

山形県後期高齢者医療広域連合では、加入者のみなさまにご自身の治療等にかかった医療費について確認していただき、健康保険事業の健全な運営を図るために、「医療費のお知らせ」を発行しています。

掲載される内容は、医療機関等から広域連合へ請求された金額となります。医療機関等からの請求遅れおよび再審査等は経常的であることから、お手許に届きましたら必ず確認くださるようお願いいたします。

今年度は平成31年1月から令和元年10月診療分が発行されます。確定申告等の際、「医療費のお知らせ」に掲載されていない、請求遅れ等や令和元年11月・12月診療分（来年度発行分に掲載予定）については、医療機関等からの領収書に基づき作成した「医療費控除の明細書」を記載し添付する必要があります。

**■対象者** 山形県後期高齢者医療広域連合の被保険者

**■発行時期** 令和2年1月下旬

**■掲載内容** 平成31年1月から令和元年10月までに診療した医療機関等の診療年月・医療費総額等

**■注意** 確定申告等については、税務署および町民税務課課税担当にお問い合わせください。

**■問合せ先** 山形県後期高齢者医療広域連合事業課給付係（☎0237-84-7100）へ

### 河川の支障木を利用しませんか

県では、河川管理上支障となる樹木の伐採協力者を募集します。現場条件により、支障木の伐採・利用について、経費の一部を補助します（県の基準による）。伐採箇所・申込方法など詳細は県のホームページをご覧ください。

**■対象者** 自ら支障木を伐採・利用するかた（団体・企業・個人等）

**■対象河川** 置賜白川（長井市歌丸地内）

**■申込期限** 10月2日(水)

**■申込・問合せ先** 置賜総合支庁建設部西置賜河川砂防課 工事・維持調査担当（☎88-8234）へ

山形県下水道協会

### 排水設備工事責任技術者

### 県内統一試験の実施について

**■日時** 11月17日(日)13:00~15:30

**■場所** 協同の杜JA研修所  
(山形市東古館123番地)

**■申込み** 9月2日(月)~9月30日(月)

**■講習会** 希望者を対象に講習会を開催します。

**■申込・問合せ先** 地域整備課水道業務担当  
(☎62-2431) へ

## ご案内

### 西置賜防災フェスタ

2019

■日時 9月28日(土)

9時～11時30分

■場所 西置賜行政組合消防本部・防災センター

■内容

《開会セレモニー》1日消防署長の任命(白鷹町消防団女性消防団員)、白鷹町よつばこども園による和太鼓の演奏《イベント》防火ポスターの表彰式と作品展示、起震車による地震体験、災害現場で働く建設機械の乗車体験と消防車両の展示、飯豊町消防団音楽隊のライブ演奏、非常食の試食など

■問合先 西置賜防災センター  
(☎0238・881839)へ

### 令和元年度「希望が丘祭」

■テーマ

みんな元気「希望のわ!」

■日時 10月5日(土)

9時50分～15時

■場所 コロニー希望が丘 育館および周辺

■内容 よさこい踊り、乗馬体験等

■問合先 コロニー希望が丘  
ひめゆり寮(☎0238・463102)へ

### 日本赤十字社山形県支部 職員採用試験

■募集職種 ①一般事務職

②看護師職

■採用予定人数 ①若干名

②約5人

■応募方法 募集要項など、試験の詳細は日本赤十字社山形県支部ホームページでご確認ください。

■募集期間 9月13日(金)必着

■問合先 日本赤十字社山形県支部総務課(☎023・6411353)へ

### 令和元年度山形県商工会等 職員採用試験

■応募資格

《経営指導員》昭和37年4月2日以降に生まれたかたで商工鋳業の指導実務等の経

歴があるかた

《経営支援員》昭和55年4月2日から平成14年4月1日までに生まれたかた

■職務内容 県内市町村の商工会における地区内事業所の経営指導業務または経営指導補助業務

■試験日

○期日 10月19日(土)

○場所 霞城セントラル  
○種目 学科試験・論文試験・適性試験

■受付期間 9月24日(火)～10月1日(火)

■採用予定数 いずれも若干名

■申込・問合先 小国町商工会(☎62・4146)または山形県商工会連合会ホームページをご覧ください。

### 日曜労働悩みごと相談会

■日時 10月6日(日)

10時～15時

■場所 アクティール米沢

■対象 県内事業所の労働者、事業主など

■その他 要予約、毎月第3木曜日にも相談会を開催し

ています。

■予約・問合先 山形県労働委員会(☎023・6302793)へ

## 募集

### 町営住宅入居者募集

①町営住宅小坂町団地

3DK 3戸(1・3・4階)

■家賃 所得と家族構成による

■その他 所得制限あり

②町営住宅あけぼの高齢者団地  
1LDK 1戸(1階)

■家賃 所得と家族構成による

■対象

▽世帯所得が21万4千円以下で住宅に困っているかた

▽60歳以上のかたで自立した生活を送ることができ、同居するかたが配偶者または60歳以上の親族であること

①～②共通

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 9月10日(火)

◎入居時期 9月下旬以降

◎問合先 地域整備課建設管理室(☎62・2431)へ

## 9月の 保健カレンダー

### 1. 各健診の日程等

#### ■4カ月児健診

- ・期 日 9月27日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成31年5月生まれ

#### ■1歳児健診

- ・期 日 9月27日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成30年9月生まれ

#### ■1歳6カ月児健診

- ・期 日 9月13日(金)
- ・受付時間 12:40~13:00
- ・対 象 平成30年1月、2月、3月生まれ

### 2. 場 所 健康管理センター

### 3. その他

母子健康手帳を持参ください。

### 4. 問合先 健康管理センター (61-1000) へ

## \*子育て支援センターから\*

### ■9月の広場日程

広場名称	曜日	時間	申込
なかよし広場	月~金	9:30~11:30・13:00~15:30 (水・金は午後のみ)	不要
子育て講座 「エアロビクス」	9月19日(木)	10:20~11:20・健康管理センター	不要

■対象者 なかよし広場・子育て講座 就学前のお子さんとお家のかた  
 ■その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じています。また、白百合保育園(水曜午前)、すみれ保育園(金曜午前)でも同様の場所を設けています。詳細は各保育園にお問い合わせください。

■問合先 子育て支援センター(おぐに保育園内 ☎62-2330)・白百合保育園(☎62-2436)・すみれ保育園(☎62-5284)

### 休日当番担当歯科医のお知らせ

9月1日(日)	米沢	中川デンタルクリニック	0238-37-3311
9月8日(日)	長井	えんどう歯科クリニック	0238-84-1088
9月15日(日)	高畠	わたなべデンタルクリニック	0238-56-3888
9月16日(月)	米沢	プリリー歯科クリニック	0238-22-4182
9月22日(日)	高畠	高畠歯科クリニック	0238-58-0814
9月23日(月)	米沢	万世歯科クリニック	0238-28-0820
9月29日(日)	米沢	中條歯科医院	0238-24-2085

## 求 人 情 報

右の表は8月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。  
 求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

事業所名	職種	求人数	勤務時間
相馬建設工業(株)	バックホーオペレーター(経験者・見習い)	各1人	8:00~17:00
吉田直土木(株)	トンネル工事職員(正社員)	2人(住込)	7:00~16:00他
	トンネル工事職員(契約社員)		
(株)スタッフサービス山形第一オフィス	(派)一般事務	1人	8:00~17:00他
(有)横川自動車整備工場	自動車整備工	1人	8:30~17:30
	型枠大工	1人	8:00~17:00
	運転手	2人	
安部工業(株)	現場監督員	2人	
(株)山芳工務店	電気設備工(見習い)	3人	9:00~18:00
ひさご電材(株)小国工場	電線のアッセンブリおよび検査	1人	8:30~17:30
(有)東部開発	農作業員	3人	8:00~17:00
(株)ケープロダクツ	ショッピングサイト管理	1人	9:00~18:00
ハイコー(株)	電気工事(見習可)	3人	8:00~17:00
(株)コメリ	店舗運営職・幹部候補	2人	8:45~17:45他
社会福祉法人小国福祉会	介護員	1人	6:30~15:30他
	介護員【年度更新】		8:00~17:00他
	看護師(常勤正規職員)		8:30~17:30他
医療法人社団 緑愛会 満天の家	施設等管理員	1人	8:30~17:30
	看護師		8:30~17:30の間の3時間以上
小国町森林組合	伐採・集材・造林・保育作業員	2人	7:30~17:00
山和建設(株)	事務員	1人	8:00~17:00
おぐに白い森(株)	応接員	2人	7:00~16:30他
(株)金十商店	生鮮作業業務	4人	6:00~19:30の間の5時間程度

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人掲載しています。  
 ※町ホームページに求人情報を掲載しています。

## 今月の納税 2019.9

9月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●9月26日(木) 水道料

●9月30日(月) 固定資産税、国民健康保険税・後期高齢者保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

### ■問合先

町民税務課税政管理室  
(62-2403) へ

## 9月の あいべイベント ラジコンカーを楽しもう



- 日時 9月14日(土)18:00～21:00
- 対象者 小学生以上（小中学生は保護者同伴）
- 持ち物 室内シューズなど  
ラジコンカー等は各自持参ください。
- 参加費 1人100円（保険料込）
- 申込締切 9月13日(金)

■申込・問合せ先  
(☎62-5808)

おぐにYui  
スポーツクラブ

## 第12回 小国町町民ゴルフ大会 小国町長杯

- 日時 10月6日(日)
- 場所 日本海カントリークラブ
- 募集人数 60人
- 問合せ先 大会実行委員会（山形新聞  
小国販売所）(☎62-2420) へ

## おぐに鍋まつり出店者募集

仲よしグループ、任意団体大歓迎！自慢の鍋で、おぐに鍋まつりに出店しませんか？

- 日時 11月4日(月)祝  
11:00～鍋販売開始
- 場所 アスモ西口駐車場
- 参加費 3,000円
- 申込締切 9月24日(火)
- 申込・問合せ先  
おぐに鍋まつり実行委員会  
(小国町商工会内) (☎62-4146) へ

## ブナの森リトリートツアー ～森林セラピー&ヨガ～

- 日時 9月25日(水)9:00～14:30
- 内容 温身平散策、森ヨガ、セラピー弁当、温泉浴
- 集合 9:00 飯豊山荘前
- 定員 先着20人（最小催行人数8人）
- 参加費 4,800円（案内料、昼食代、温泉券、保険料等）
- 申込締切 9月18日(水)
- 問合せ先 NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊  
(☎62-5955) へ

## 危険物取扱者・消防設備士の 免状をお持ちの皆さまへ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では、免状交付の日から10年以内ごとに写真の書換えをしなければならない規定となっています。

免状の写真下欄記載の期限を確認のうえ、速やかに手続きをされるようお知らせいたします。

- 問合せ先 一般財団法人消防試験研究センター  
山形県支部 (☎023-631-0761) へ

## 総合センター 図書室から

～新着図書～

- ◇ノーサイド・ゲーム
- ◇夏の騎士
- ◇クジラアタマの王様
- ◇一切なりゆき
- ◇チョーク文字レッスン

休館日 毎週月曜日・祝日

- 池井戸潤
- 百田尚樹
- 伊坂幸太郎
- 樹木希林
- ヴァレリー・マッキーン

## 消費者ホットライン188

消費者ホットライン188（局番なし）は、お近くの消費生活センター等の消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。

「悪徳商法等による被害にあった」「ある製品を使ってけがをしてしまった」などの消費者トラブルで困っていることはありませんか？

そんなときは一人で悩まずに、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188（いやや!）」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。



一人で悩まず、  
まずは相談

▲消費者庁消費者ホットライン188イメージキャラクター「イヤヤン」



## 戸籍のまど

( 7 月 届 出 分 )

誕生おめでとうございます。

岩井 沢 高 橋 夏<sup>か</sup>の<sup>ん</sup>音<sup>ね</sup> ( 聖 一 和美 )

小国 町 仁 科 心<sup>こ</sup>の<sup>ろ</sup>椛<sup>は</sup> ( 憲 友 治里 )

兵庫 館 板 越 愛<sup>あ</sup>の<sup>い</sup>莉<sup>り</sup> ( 貴 千 裕晴 )

おくやみ申し上げます。

針 生 舟 山 チ エ (87)

樋ノ 沢 今 つ ね (94)

小玉 川 本 間 啓 輔 (71)

伊 佐 領 井 上 ろ く (94)

若 山 吉 田 富士 雄 (76)

金 目 齋 藤 久 義 (66)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

### 人口のうごき (令和元年7月31日現在)

人口	男	3,713人	(-1)
	女	3,761人	(±0)
	計	7,474人	(-1)
世帯数		3,055世帯	(-2)

**編集後記**  
 お盆を過ぎてから朝晩が涼しくなり、過ごしやす季節になってきました。8月はイベント盛りだくさんでしたが、皆さん楽しめたでしょうか。残念ながら、台風の影響で牛肉まつりは中止となりましたが、私は配布された肉と野菜を別会場でいただきました。とても美味しい米沢牛を、こんなに気軽に楽しめる環境に感謝しながら、おいしくいただきました。ごちそうさまでした。(斎藤)

## 仕事 vol.16 図鑑

### 株式会社 高橋工務店

代表者 代表取締役社長 高橋恭史  
 従業員数 62人  
 所在地 小国町大字兵庫館三丁目5番地51  
 事業概要 総合建設業

「これからの建設業の技術管理は、建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す新しい取組であるi-Construction (アイ・コンストラクション) が推し進められており、ドローンによる空撮はもとより、ドローンによる測量や自動制御の重機械施工など、進化していく建設業の施工管理技術に適応できる知識と技量を身につけていかなければなりません。」そう話すのは、(株)高橋工務店に入社5年目の小松司さん(足野水)です。小松さんは、高校時代に父親が勤務する同社で職場体験を行ったことをきっかけに、道路や砂防ダムなど地域のかたがたを守るためのものづくりに関心を持ち入社を決意したそうです。小松さんは、「現在は土木部の一員として、道路工事や砂防建設など地域の安全を守る仕事に従事しています。仕事内容は多岐にわたるため、さまざまな知識と経験の積み重ねが重要だと思っています。砂防ダムなど大きな構造物が完成した時に、その完成形を見渡すと、それまでの苦労が報われる達成感に包まれますね。中には難しい仕事もありますが、周りの先輩方が優しく丁寧に教えてくれてとてもやりがいのある仕事です。」と話してくださいました。

(株)高橋工務店は、昭和25年4月に高橋製材として創業して以降、多くの地域のかたがたに支えられ、地域とともに歩んできました。そして、同社は来年創業70周年という節目の年を迎えます。これまで先人たちが守り続けてきた『地域への貢献』とともに、革新的なICT技術の導入を視野に入れ、人を育て、人に支えられる企業であり続けられるよう、日々歩んでいます。



▲現場でも使用するというドローンを操作する小松さん

# ドローンがみた、 おぐにの風景

No.5



## ⑤ 「荒川リバーサイドパーク」

荒川の流れを安定させるための流路工整備により生まれた約14ヘクタールの土地に、白い森交流センターリふれや白い森木工館、白い森オートキャンプ場などを整備してつくられた「荒川リバーサイドパーク」。中でも白い森オートキャンプ場は、収容能力がオートキャンプ100台（80区画）。AC電源が付いた区画もあり、初夏から秋にかけての週末などの休日は多くの人で賑わっています。オートキャンプ場内には、温水シャワーや炊事場があるほか、目の前には朝日連峰の雄大な自然と荒川の清流があり、対岸の各施設を含めさまざまな体験ができます。小国の雄大な自然を満喫しながらオートキャンプ場でのキャンプはいかがでしょう。

No. 779  
 広報 おぐに  
 2019-9-1  
 編集発行／小国町役場総合政策課 ホームページ <http://www.town.ofnagunijamagata.jp> 携帯電方向けサイト <http://www.town.ofnagunijamagata.jp/m/index.html>  
 〒999-1363 山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町二丁目70番地 TEL0238 (62) 2111(代) FAX0238 (62) 5464  
 印刷／樹青集堂印刷